

【小・中学部用】

総合的な学習の時間「中学部 校内実習」

中学部では、6月から11月にかけて1週間に1時間の校内実習に取り組んでいます。今年度も、昨年に続き畑での作業活動やプランターの栽培活動を中心に取り組んでいます。荒天で屋外での活動が難しいときは、室内で活動をしています。

実習中は、1年生から3年生までの全学年がグループに分かれて活動します。畑で畝を立ててさつまいも苗を植えたり、プランターに土を入れて野菜を植えたりと、決められた時間集中して取り組んでいました。これから本格的に実習に取り組んでいくので、「報告・連絡・相談」をする経験をたくさんしてほしいと思います。特に上級生は周りに言葉を掛けたり、お手本を見せたりと昨年の経験を生かして前向きに取り組んでほしいです。

〈 畑作業 〉

畝立て



苗植え



水やり



〈プランター作業〉

土入れ・苗植え



暑い中でも、体調に気を付けながら、それぞれの作業活動に黙々と取り組む姿が目立っていました。自然、野菜に触れて元気に活動を行い、良いスタートが切れました。

厳しい暑さが予想されるので、熱中症に気を付けながら暑さにめげることなく地道に作業を続けられるよう取り組んでいきます。そのために、一人一人が自分で考えた目標に向かって、しっかり活動に向き合いながら取り組んでほしいと思います。そして、実習を通して身に付いたことが日頃の学校生活に生かされ、将来に向けての自信につながることを期待しています。

2学期はさつまいもや野菜の収穫がありますので、今後の作業活動の励みにして最後までやり遂げてほしいと思います。